

日本水処理生物学会第45回大会（秋田大会）公開シンポジウム

生態工学を活用した 水資源の再生と保全

日時 平成 20 年 11月 12日 [水]
13:00～17:00 [開場12:00]

場所 秋田市文化会館 小ホール

〒010-0951 秋田市山王7丁目3-1
TEL 018-865-1191

プログラム

■基調講演 [13:15～14:05]

八郎潟干拓の歴史と環境保全型農業の推進

佐藤 敦 〈秋田県立大学名誉教授〉

■パネルディスカッション [14:15～17:00]

座長 尾崎 保夫 〈秋田県立大学教授〉

1. 八郎湖の水質汚濁の現状と今後の水質改善計画

片野 登 〈秋田県立大学教授〉

2. 生態工学を活用した水域の環境改善

稲森 悠平 〈福島大学教授〉

3. 冬期湛水・有機栽培水田の水環境保全効果

林 紀男 〈千葉県立中央博物館上席研究員〉

4. 湖岸植生帯の復元技術とその効果

戸谷 英雄 〈（財）河川環境管理財団〉

中村 圭吾 〈（独）土木研究所主任研究員〉

共催 公立大学法人 秋田県立大学

後援 秋田県
秋田市

お問合せ先

日本水処理生物学会第45回大会（秋田大会）事務局

〒010-0195 秋田市下新城野字街道端西241-438

TEL 018-872-1660 FAX 018-872-1677

E-mail nmiyata@akita-pu.ac.jp（実行委員長：宮田直幸）